

PTA役員等との意見交換会

	横山小	南横山小	槇尾中
開催日時	平成30年8月6日(月) 午後7時00分～午後8時45分	平成30年8月28日(火) 午後7時00分～午後8時40分	平成30年8月19日(日) 午前10時30分～11時50分
開催場所	横山小学校 図書室	南横山小学校 図書室	槇尾中学校 図書室
出席者	PTA役員 9名	PTA役員、こども会、就学前、特認 計8名	PTA役員 11名
主な意見等	・通学バス等の要望や意見を、どの程度受け入れられるのか。 ・小中一貫校とする意思決定に地域の意見はどこまで反映されるのか。 ・教育ビジョンが示されないと賛成か反対か意見を言うことができない。 ・「小中一貫校で従来に捉われない新たな教育がしたい。」というビジョンを持って、大阪府や国に掛け合って、教育内容を決めるぐらいで取り組んでほしい。 ・習い事の送迎が負担となっているので、放課後、学校の中で習い事などができればよい。 ・1学年3クラス編成できるくらいの人数を確保しないと、将来が心配。 ・9年間同じメンバーで過ごすことになるので、後期課程で特認を新たに募集すると新しい風が吹き子どもたちの視野が広がるのではないか。	・特認の保護者の意見を集約し、学校説明会で発表したり、事前に広報やHPに掲載し見ておいてもらってから説明会に参加してもらったりするとよいのではないか。 ・特認で年度途中からの編入もできるようになるとよい。 ・1クラス30人では、今後少子化が進むと他の学校でも出てくると思うので、少人数と言い切れなくなるのではないかと。 ・定数にこだわり誰でも受け入れるのではなく、学校に魅力を感じて来てほしい。 ・小中一貫校になれば、両方の校区の大きなフィールドワークの中で教育を受けることができるようになると思う。 ・決定前にアンケートをとって保護者の意見を聞いてほしい。 ・情報提供のめれや遅れのないようにしてほしい。	・建設場所や敷地規模の方針が決まらないと何を聞いてよいか分からない。 ・今後子どもが増える見込みがない中で、外から呼び込むためには特色が必要。 ・学校の隣に地域の人ができる施設(温泉等)を併設してはどうか。 ・地域の人材を活用しクラブ活動が充実すると人を呼べると思う。 ・特認の人数が増えると送迎の車が増えるので十分な駐車スペースを確保してほしい。 ・調整区域をはずすことはできないのか。 ・交通の便が良くなないと人が集まらない。 ・地元の学校でうまくいかなかった子が転入してくることあるので、しっかりと対応できる先生が必要。 ・他の校区では特認制度を取り入れないでほしい。